

平成19年

1月

2007年 1月号 (第28号)

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。



“Report of Mitaka-Town planning Discussion” was submitted to the mayor.

みたかまちづくりディスカッション2006 実施報告書が清原市長へ提出されました。

→詳しくは2ページへ



報告書のポイントは3つ

- ① 市民提案
- ② 手法の検証
- ③ 今後の展開

① **地域ぐるみの取り組みが大切**
安全マップのPRや、地域活動に参加できる仕組みづくりを！

② **市民の声を聞く有効な手段**
市民からの質の高い提案、参加意識の高まりが見られた。

③ **より多くの場面で活用を**
話し合いのテーマを市民から募集するなど、より広く活用を。



左より: 高橋事務局長、平林事務局次長、吉田実行委員長、三鷹青年会議所 埴村理事長、清原市長、河村副市長、河瀬副委員長。

★報告書をご覧になりたい方は・・・★

【ホームページからダウンロード】

- ・三鷹市市民協働センターホームページ
- ・三鷹市役所 生活環境部コミュニティ文化室ホームページ
(<http://www.city.mitaka.tokyo.jp/a002/p017/g01/d01700001.html>)

【閲覧】

- ・三鷹市市民協働センター
- ・三鷹市役所2階市政資料室

* 配布等については決まり次第、三鷹市市民協働センターホームページでお知らせいたします。

年末年始

〈年末年始 休館日のお知らせ〉
平成18年12月29日(金)から
平成19年1月3日(水)まで
お休みさせていただきます。



〈1・2ページ〉みたかまちづくりディスカッション2006実施報告書を市長へ提出しました。〈3ページ〉おやこでよってチョコつとあつぶる〜む1月のお知らせ。〈4ページ〉1月イベント情報、展示案内、総務省自治大学校市民公開講座のお知らせ、登録団体が116になりました。



市民の声を、ありのまま伝える。

今まで市民参加の機会がなかった方にもまちづくりに参加していただくこと、無作為で選ばせていただいた市民の方に参加を依頼した「みたかまちづくりディスカッション2006」。
 子どもの安全安心について2日間話し合われた結果と、この手法の効果の検証・評価などを行った『みたかまちづくりディスカッション2006実施報告書』が、12月14日清原市長へ提出されました。
 この報告書は三鷹青年会議所とみたかまちづくりディスカッション2006実行委員会の皆さんにより作成されたものです。

Mitaka-Town planning Discussion.



埴村理事長

清原市長

埴村理事長（三鷹青年会議所）

市民の声をありのまま報告書に記載しました。市民の提案として施策へ反映していただきますとともに、今後も「みたかまちづくりディスカッション」を継続して開催していただきますようお願い申し上げます。

清原市長

三鷹市としては可能な限り施策に反映させていただきます。この手法が有効であると検証していただきましたので、三鷹市としては時期やテーマを検討し、手法を活用していきたいと思っております。
 三鷹市民の皆さんは参加するだけでなく、行動を起こす勇気を持っていることが証明されたのではないかと思います。

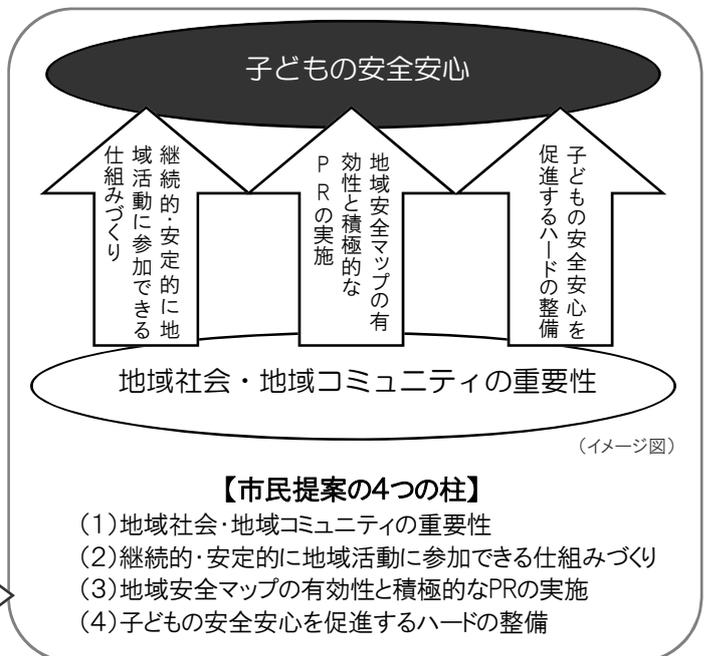
【市民提案～子どもの安全安心について～】

市民からの提案(要約)

まちづくりディスカッションでの話し合いは4回行われたが、各回とも大変内容の充実したものであった。

第1回から第4回までの話し合いの結果をみると、道路や公園などにおいて子どもが犯罪や交通事故に巻き込まれる可能性を指摘しつつ、地域の大人の目が行き届かない時間や場所に子どもが危険な目に遭うのではないかと不安を感じている。そのための対策として地域安全マップの作成、地域のパトロールや見守り活動などがあるが、それらの対策を継続的に実施するうえで、地域の協力が必要不可欠なものと認識されている。また、地域安全マップについては、子どもの安全対策として有効に機能すると認めながらも、PRが不十分であり、その存在が市民に知られていないため、十分活用されていない現状が指摘されている。

以上のことから右の4点を市民からの提案とする。
 〈実施報告書 P13より抜粋〉



今後の取り組み

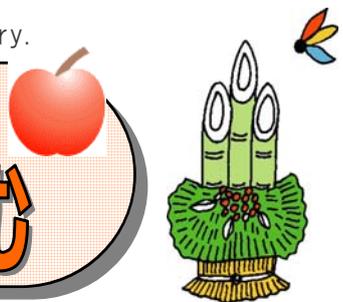
報告書を提出した後も、参加者をはじめ市民や関係者に対し、みたかまちづくりディスカッションのホームページや三鷹市市民協働センターホームページなどにより、その取り組み状況について情報提供を行います。

●みたかまちづくりディスカッションのホームページ <http://181.blog37.fc2.com/>

「“市民力”を感じた。」 清原市長

おやこでよって

チョコっとあっぴるむ



1月

対象：おむね
0～3歳

*「おやこひろば」事業とは・・・
三鷹市・NPO・ボランティア、そして子育て中のママたちが一緒になって取り組む「親子の居場所づくり」のことです。「子育て」をきっかけに、新しい出会いと、みんなのしたいことを実現する環境づくりを目的としています。
【主催】おやこひろば実施協議会・三鷹市（市民協働センター）
【対象】おむね0～3歳のお子さんを持つ親子及びプレママ（妊娠中のお母さん）
【参加方法】事前申し込み・親子10組（先着順） 【開催場所】三鷹市市民協働センター

1月11日 (木)	子育てに役立つ コーチング 参加費=1,000円 午前10時30分～正午 コミュニケーション・ファーム	1月13日 (土)	いつくる大震災？ 減らそう災害ABC ～サバイバルクイズに 答えて準備OK～ 参加費=1,000円 午後1時30分～3時30分 ABCRescue (Iビル・ツルズキ)	1月20日 (土)	子どもと旅する ときのヒント 参加費=1,000円 午後1時30分～3時30分 (手づくりケーキ&ハーブティ付) NPO法人子育てコンビニ
1月22日 (月)	お母さんの心が明 るくなるセラピー 参加費=1,000円 午前10時30分～正午 NPO法人ウィッシュ・プロジェクト	1月27日 (土)	親子のコミュニケー ションを促進するワー クショップ～魔法の粉 (小塚粉粘土)で遊ぼう 参加費=1,000円 午後1時30分～3時30分 子育てヘルパー遊☆ きっず倶楽部	*持ち物につきましては、お申込時にご確認下さい。また、おやこ参加する趣旨の開催ですので、託児はありません。 	

☆毎回ティータイムをご用意していますので、ホッとひと息つきに来てください。

受付中

- *お申し込み方法：三鷹市市民協働センターへお電話・ファックス・メールにて（お名前・住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス・お子様のお名前・年齢をお伝えください。）
- *参加費は講座の時にお支払いください。
- *車でのご来場はご遠慮ください。
- *お子様のおむつ、飲み物、着替えは必要に応じてお持ちください。
- *キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡ください。

Events
協働センター
イベント・
セミナー情報

1月



*様々な市民活動団体が協働センターで行うイベントをお知らせしています。

◆コーチング ミニミニ講座 (無料)

コーチングの経験がなく、興味のある方は是非一度ご参加ください。*毎月1回開催(土曜日の午後)

13日(土) 午後2時〜4時

- テーマ:「こころのブレーキ(マイナス・パワー)」(毎月テーマが変わります)*希望者には、コーチングのお試し体験(無料)も実施。希望の方は事前に連絡を。
- 講師:ジョイフル・コーチング・クラブ代表立石功
- 主催:ジョイフル・コーチング・クラブ(JFCC)(当センター登録団体) ■申し込み飛び込み参加も可
- 問合せ:メール joyfull.coaching.club@mor.nifty.com

◆ワンコインサロン (500円・軽飲食付)

市民が出会う場。誰でも、1人でも参加可。こんなことをやってみたい「地域に知り合いが欲しい」など、お気軽にご参加ください。

25日(木) 午後7時から

- 主催:ファースト・ステップ みたか(当センター登録団体) ■申し込み:不要
- 問合せ:メール nx104013@nifty.com (本山宅)

◆新春市民交流会 (千円・飲食付)

年の初めに市民が出会い、思いを交わそう。どなたでも参加可。

28日(日) 午後1時30分〜4時30分

- 主催:みたか市民交流会(当センター登録団体)
- 申し込み:飛び込み参加も可
- 問合せ:メール mitou@abbb-east.ne.jp
- 電話:0422-46-05005(伊東宅)

*場所はいずれも三鷹市市民協働センター



新聞各紙に掲載されました
展示案内 Exhibitions.

馬場忠仙さんの「切手の貼絵展」

(財)日本郵趣協会(JPS)三鷹支部(当センター登録団体)会員の、馬場忠仙さんによる切手の貼絵展を開催中。

期間:2007年1月31日(水)まで



総務省自治体大学校 市民公開講座 Local Autonomy College extension.
『住民(NPO)と行政が協働したまちづくり』(無料)

- * 総務省自治体大学校...地方公務員のための研修機関
- 講演:日本NPOセンター事務局長 田尻氏
- パネリスト:宮川氏(三鷹市市民協働センター企画運営委員)、小林氏(調布市市民プラザあくろす 副センター長)など4人
- 日時:2007年1月19日(金)午後2時〜4時30分(1時30分開場)
- 場所:自治体大学校 大教室(立川市緑町3591番地:最寄り駅は多摩モノレールの高松駅 徒歩3分)
- 申込方法:お電話・メール・FAXにて(お名前・お住まいの市区町村名・電話番号かFAX番号を明記) ■締め切り:1月12日(金)まで
- 連絡先:自治体大学校研究部 江幡(エバタ) 電話:042-540-4500 FAX:042-540-4504

Editor's note.
編集後記:交流スペースの丸テーブルで市民活動団体の方が打ち合わせを行い、横の無料パソコンコーナーでは別の団体の方がパソコンと格闘している。無料の2つのミーティングルームからは時々笑い声と赤ちゃんの泣き声が、一方ガシャガシャとチラシを大量に刷る音が推進コーナーから聞こえる。数人のお客さんが展示ホールで切手の貼絵を食い入るように見つめている。これは12月のある土曜日の光景です。オープンから3年経ち、ずいぶんにぎやかになりました。市民の運営委員の方と話し合いながら運営してきたその1つの成果が見えた気がします。2007年も、どうぞよろしくお願ひ致します。(ま)

The list of new registered group.

登録団体が116になりました

- | | |
|----------------------------------|---|
| 101: International Mothers Group | 111: 神沢利子展プロジェクト実行委員会 |
| 102: コミュニケーション・ファーム | 112: 三鷹発明研究会 |
| 103: 和の会 | 113: モンブランの会 |
| 104: みたかなビ | 114: アール クリエ 芸術文化教育振興会 |
| 105: 三鷹市聴覚障がい者協会 | 115: 上連雀2丁目・3丁目の住環境と道路を考える会(略称:三鷹3・4・9号線道路の会) |
| 106: ねんきんサポート三鷹 | 116: 三鷹市の福祉をすすめる女性の会 |
| 107: 子連れでおでかけ爽健美会 | |
| 108: (財)日本郵趣協会 イギリス切手部会 | |
| 109: 大塚博堂倶楽部 | |
| 110: まちづくり e-park | |

*平成18年4月号(19号)時点100団体

発行日:平成19年1月1日
発行:三鷹市市民協働センター(三鷹市生活環境部コミュニティ文化室)
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23
TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148
Eメール:kyoudou@collabo-mitaka.jp
ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp
開館時間:9:00am-9:30pm
受付時間:9:00am-9:00pm
休館日:火曜日(祝祭日は開館し、直近の平日を休館とします。)